

福祉新聞 2009 年 6 月 22 日 (月)

< 障害者支援職員対象 >

外部研修参加者募る 日本財団

日本財団は「就労・生活支援スタッフ外部研修プログラム」の参加者を募集している。

障害者支援活動の活性化を図るため、先駆的な活動を行っている全国の福祉施設と協力して、就労・生活支援施設の若手中堅職員を対象に短期滞在型の実地研修を行うもの。

「就労支援」、「生活支援」とも、同種施設で 2 年以上の実務経験がある職員のうち、研修終了後に所属団体の事業活性化に取り組める人が対象。

募集するのは、研修受け入れ 1 団体につき 4 人から 10 人で、「就労支援」、「生活支援」、それぞれ計 45 人から 75 人。

実施期間は、来年 3 月 31 日までのいずれか 1 週間から 3 週間で、受け入れ団体と参加者で調整して決定する。

研修費は無料。ただし、旅費・現地での宿泊費・食費は参加者の負担となる。

申し込みは、同財団のブログ「カンパン」(<http://blog.canpan.info/wssotp/>) から応募書類をダウンロードし、必要事項を記入して、

同財団福祉チーム「外部研修プログラム」係 (〒107-8404 東京都港区赤坂 1-2-2

電話 03・6229・5161 FAX03・6229・5160) に郵送する。両支援とも来年 1 月 31 日締め切り。

研修受け入れ団体は次の通り。

就労支援 浦河べてるの家 (北海道)・はるにれの里 (同)・はらから福祉会 (宮城)・

はる (東京)・東京コロニー (同)・コミュニティーネットワークふくい (福井)・富岳会 (静岡)・むそう (愛知)・まいづる福祉会 (京都)・わたぼうしの会 (奈良)・幸福会 (大分)・ゆうかり (鹿児島)

生活支援 訪問の家 (神奈川)・デイサービスこのゆびとーまれ (富山)・むそう (愛知)